



法律事務所 たいとう 自主上映会のお知らせ

LAW OFFICE TAITO



“ほくの指に きみの指がふれたとき
そこに言葉が生まれた”

監督 西原孝至

91分 DOB-EYE カラー ステレオ 2017年シネマ

企画・製作 / 山上徹二郎・大河内直之・北岡賢剛 プロデューサー / 小町谷健彦

監督 / 西原孝至 撮影 / 加藤孝信 山本大輔 録音 / 小町谷健彦

整音 / 若林大記 編集 / 西原孝至

編集協力 / 金子尚樹・植田浩行 音楽 / 柳下美恵 テーマ曲 / 桜井まみ (寝耳に銀の刺繍「今日」)

協賛 / ZO 法人ハリアリ映画研究会

協力 / 社会福祉法人全国盲ろう者協会、認定ZC 法人東京盲ろう者友の会、
東京大学先端科学技術研究センター・福島研究センター、ZO 法人メディアアクセスサポートセンター (MASC) Palara

製作 配給 / シンクロ © 2017 Sglo

もうろう
を
いきる

もうろう
を
いきる

もうろう
を
いきる

(絵: 蒲生卓也)

2018年3月23日(金) 午後6時30分 上映開始

浅草橋ヒューリックカンファレンス (3階) Room4にて

上映後、西原孝至監督を囲んで懇談会を予定しております。
事前申込みをお願いしております。詳細は裏面をご覧ください。

法律事務所たいとうは、司法と福祉の接点として地域で暮らす高齢者・障がい者・子ども、そして、その暮らしを支える専門職を、法的にサポートすることを目指しています。昨年9月にはDET研修（障害平等研修）を主催し、たくさんの方々にご参加いただきました。

今回は、一昨年9月に上映会を行った映画『わたしの自由について-SEALDs2015』の西原孝至監督の最新作で、“盲ろう者”を扱ったドキュメンタリー映画『もうろうをいきる』の自主上映会を企画しました。ぜひ私たちと一緒に映画を見て、お話をしませんか？



JR総武線「浅草橋駅」西口すぐ
(西口にはエレベーターがあります)
都営浅草線「浅草橋駅」A3出口より徒歩2分

日時 2018年**3月23日(金)**
午後**6時30分** 上映開始
(午後**6時10分** 受付開始)

場所 **浅草橋ヒューリックカンファレンス(3階) Room4**
台東区浅草橋 1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル3階

ぼくの指に きみの指がふれたとき そこに言葉が生まれた

目が見えなくて耳が聞こえない人のことを、盲ろう者といいます。

盲ろうの人たちは、指で触れあうことで世界とつながっています。地域で支えあいながら暮らしている盲ろうの人たちを、全国各地に訪ねました。

この作品は盲ろう者の人たちをめぐる映画ですが、同時に人びとは誰も皆いろいろな可能性を持ってつながっていて、そのつながりの中から常に希望の糸を紡いで暮らしていることを伝えたいと思いました。人は独りではない＝その瞬間をつかまえるような撮影を目指して、盲ろう者と周囲の人たちとの関係性をまじろがずカメラで見つめました。『もうろうをいきる』は、そのような眼差しを持った映画です。

私たちが生きていくことの原点が、盲ろうという“障害”の中につままっていることを、この映画から発見してほしいと願っています。(映画「もうろうをいきる」公式HP(<http://mourouwoikiru.com/>)より)

- * 映画の上映時間は、91分です。上映後、西原孝至監督を囲んで懇談会を予定しております。
- * 当日、軽食代を含む参加費として、おひとり2,000円を頂戴します。
- * 座席に限りがありますので、参加を希望される方は、事前申し込みをお願いします。
 - ・FAXでのお申込みは、下記にご記入のうえご送信ください。
 - ・メール (info@lo (エル・オー) -taito.com) でのお申込みも承っております。
- * お問い合わせ電話番号 03-5829-4652 (法律事務所たいとう)

映画「もうろうをいきる」上映会に(**名**)参加します。

お名前

お電話番号

※東京盲ろう者友の会でも
申込みを受付いたします。
申込締切：3月16日(金)正午まで
電話 03-3864-7003
FAX 03-3864-7004
メール tokyo-db@tokyo-db.or.jp

FAX:03-5829-4653 法律事務所たいとう 行